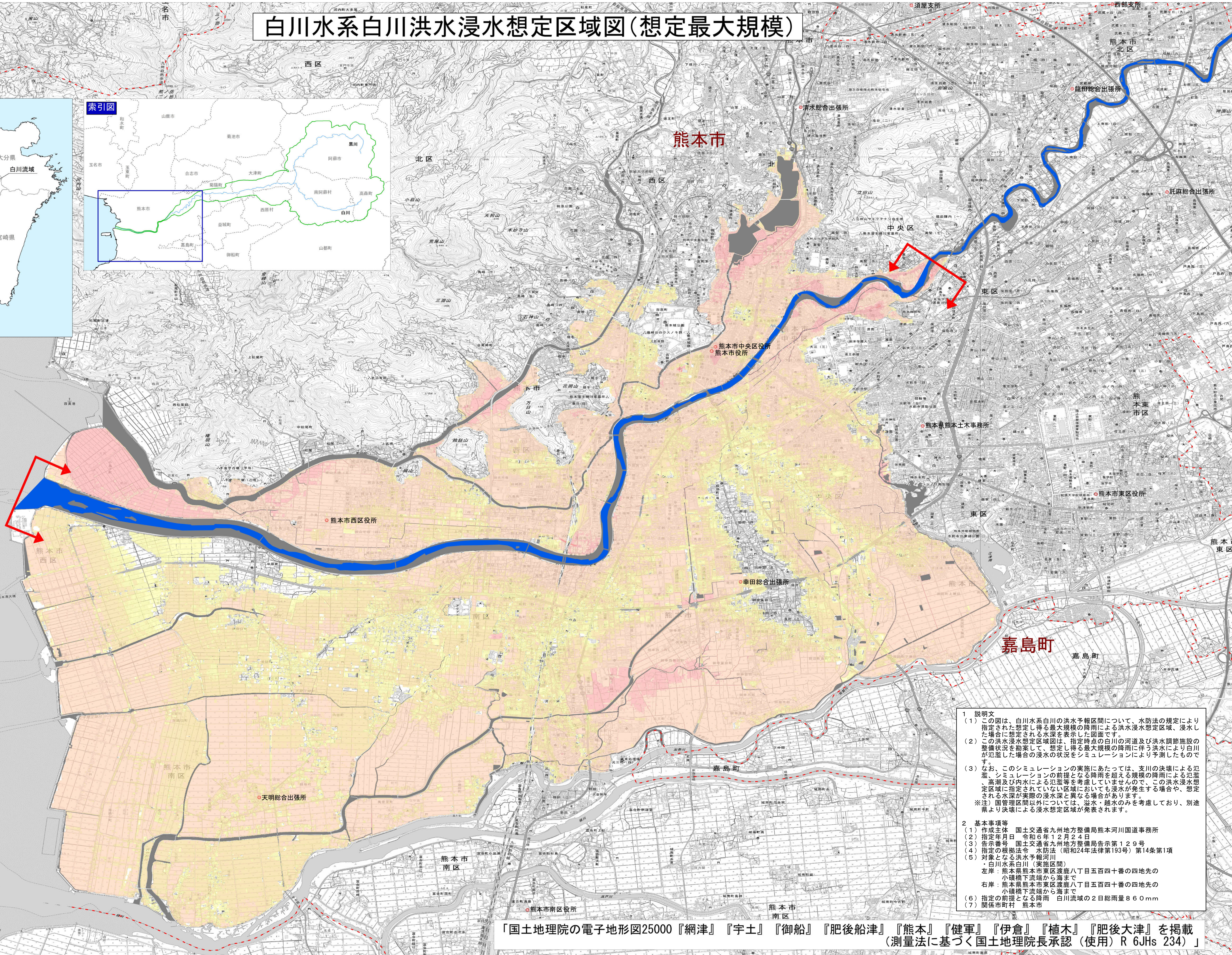


白川水系白川洪水浸水想定区域図(想定最大規模)



凡例

浸水した場合に想定される水深
(ランク別)

0.3m未満の区域
0.3m~0.5m未満の区域
0.5m~1.0m未満の区域
1.0m~3.0m未満の区域
3.0m~5.0m未満の区域
5.0m~10.0m未満の区域
10.0m以上の区域

--- 市町村境界

--- 河川等範囲

--- 浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川

- 1 説明文
- (1) この図は、白川水系白川の洪水予報区間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (2) この洪水浸水想定区域図は、指定時点の白川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により白川が氾濫した場合の浸水の状態をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- ※注) 国管理区間以外については、治水・治水のみを考慮しており、別途県より決壊による浸水想定区域が発表されます。
- 2 基本事項等
- (1) 作成主体 国土交通省九州地方整備局熊本河川国道事務所
- (2) 指定年月日 令和6年12月24日
- (3) 告示番号 国土交通省九州地方整備局告示第129号
- (4) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項
- (5) 対象となる洪水予報河川
- ・白川水系白川(実施区間)
 - 左岸: 熊本県熊本市東区渡鹿八丁目五百四十番の四地先の小礫橋下流端から海まで
 - 右岸: 熊本県熊本市東区渡鹿八丁目五百四十番の四地先の小礫橋下流端から海まで
- (6) 指定の前提となる降雨 白川流域の2日総雨量86.0mm
- (7) 関係市町村 熊本市

「国土地理院の電子地形図25000『網津』『宇土』『御船』『肥後船津』『熊本』『健軍』『伊倉』『植木』『肥後大津』を掲載(測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R 6JHs 234)」